

らくだ図書館

常木らくだの小説投稿ブログ



● 常木らくだ ●

こんにちは、らくだです。

皆様 GW はいかがお過ごしでしょうか。
自分は実家に帰ってゆっくり静養しています。

さてさて。
紹介が遅れましたがパブー版の配信を 2 月から再開しました。

まだブログに載せていなかったのでリンクをまとめてご紹介。

【らくだ図書館 (71) 2 月分】
<http://p.booklog.jp/book/120790>

【らくだ図書館 (72) 3 月分】
<http://p.booklog.jp/book/121383>

【らくだ図書館 (73) 4 月分】
<http://p.booklog.jp/book/121802>

今思い返すと 2 月は本当につらかったです。
というか現在もさほど回復しておらず正直言ってつらいです。

このままじゃいけないと自分では思っているんですが、その気持ちが焦りにつながって、この数か月どうしようもない毎日を過ごしてきました。

でもまあ、こんな状態でもひとまず生きてはいるので、またいつか以前のように笑える日が来ればいいなあと思っています。

以上、近況報告 & パブー版の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

第 66 回コバルト・イラスト大賞の結果発表がありました。

普段コバルトは金曜日更新ですが、今週はゴールデンウィークなので、前倒しで本日発表された模様です。

【第 66 回コバルト・イラスト大賞】

http://cobalt.shueisha.co.jp/contents/illust_prize_66/

- ・大賞 なし
- ・入選 1 点
- ・佳作 13 点
- ・もう一步の作品 26 点

今回は募集期間が春休みだった影響か 10 代の応募が目立ったとか。

投稿者の具体的な年齢は公表されませんが意外と若い方が多いようです。

あと、イラストを見ている中でふと思ったんですが……。

男性向けラノベだと女性キャラ単体の表紙が多いですが、コバルト含め女性向けの場合、男女そろって表紙に描かれるケースが比較的多いような。

おそらくこの理由は「女性読者が恋愛小説を読む場合、相手男性のルックスだけじゃなく、2 人の関係性に注目するから」ではないでしょうか。

もちろん例外もありますけどね。

ただ表紙の傾向は男性向けと女性向けで確かに違うと思います。

話がちょっと横にそれましたが、イラスト大賞の発表は毎回素敵な絵がたくさん見られますし、次の更新も楽しみに待ちたいです。

こんにちは、らくだです。

今回は第6回ネット小説大賞の2次発表について紹介します。

【発表ページ】

http://www.cg-con.com/novel/6_novelcon/info/005.html

- ・応募総数 10,156本
- ・1次通過 596本（約6%）
- ・2次通過 73本（約0.7%）

気になる選考のポイントですが、以下の項目を特に重視した模様。

<1次選考>

「キャラクターや世界観の設定のおもしろさ」「文章の読みやすさ」「先を読みたくなるか」

<2次選考>

上記項目に加え「作品がどういった読者の目に留まり、そして離さないか」

つまり1次では作品そのものを評価する感じですね。

で、2次では面白いのは前提として、その上でどう売っていくか評価する感じ。

それと今回は一般文芸の通過作品が多かったそうです。

一般文芸はなるうの主流ジャンルではありませんが、選評を読んだら「これから発掘していきたい」という意気込みが感じられるので、得意な方は挑戦してみるのもいいかもしれません。

以上、ネット小説大賞の2次発表の話題でした。

こんにちは、らくだです。

昨日ネット小説大賞の2次結果について紹介しましたが、発表ページで中間アンケートが実施されている模様です。

以下リンク。

【発表ページ】

http://www.cg-con.com/novel/6_novelcon/info/005.html

(ページの真ん中あたりにアンケートへのリンクあり)

<質問項目>

- ・どの立場でコンテストに参加したか (選択)
- ・第何回からコンテストに参加しているか (選択)
- ・第6回ネット小説大賞に参加してどうだったか (選択)
- ・2次選考を通過した作品で特に注目している作品 (自由記述)
- ・コンテストで実施中の施策で特によかったと思うもの (複数選択)
- ・第7回があったら参加したいか (選択)
- ・第7回でやってほしい企画 (自由記述)
- ・その他ネット小説大賞に関するメッセージ (自由記述)

コンテストに対するアンケートというのは、今までありそうでなかった試みだと思います。

たいていの場合、新人賞というのは「送る⇒評価される」の一方通行で、それに対してこちらが意見を言えるような機会は少ないですからね。

なお作者として参加した人はもちろんですが、立場の選択肢に「読者」という項目もあるので、読み手として賞を楽しんだ人も感想などを回答してみてもいいのではないでしょうか。

第 10 回 GA 文庫大賞の結果- 2018.05.05 Sat

こんにちは、らくだです。

4月30日に第10回GA文庫大賞の最終発表がありました。
前期と後期を合わせた通期の受賞作が選評付きで紹介されています。

以下リンク。

受賞された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<http://ga.sbcr.jp/novel/taisyo/10/index.html>

今回 1,204 本の中から選出されたのは優秀賞 2 本と奨励賞 3 本。
5 本ともブラッシュアップした上で刊行されるようなので楽しみです。

それから話は少し変わりますが、久し振りに GA の応募要項を見ていたら、選評の配信時期が載っていました。

昔はなかった情報ですね？

せっかくなので掲載しておきます。

<前期>

1 次落選⇒ 9 月 15 日、2 次落選⇒ 9 月末、3 次～最終⇒ 10 月 15 日

<後期>

1 次落選⇒ 3 月 15 日、2 次落選⇒ 3 月末、3 次～最終⇒ 4 月 15 日

結果発表が気になるのは投稿者として当然ですが、選評が来る時期もそれと同じくらい緊張するので、目安がわかるのは非常にありがたいと思います。

以上、GA の最終発表&選評の配信時期の話題でした。

第 6 回アイリス少女小説大賞の結果- 2018.05.06 Sun

こんにちは、らくだです。

5月2日に第6回一迅社 New-Generation アイリス少女小説大賞の最終結果が発表されました。

GW中はどのレーベルも更新がないだろうと思っていたのに、意外と発表があったりして、情報を追いかける身としては忙しいけれど充実した状況です。

何はともあれ以下リンク。

受賞された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<http://www.ichijinsha.co.jp//special/iris/nga06/final/>

編集部総評を読むと「決められたページ数の中で物語の魅力をどう伝えるか苦戦している作品が多かった」と書いてありました。

この評価ポイントは従来の公募ならではだなーと。

未完でも応募できるネット小説のコンテストとは違う部分です。

特にアイリス文庫の場合、なろうとコラボしたアイリス NEO 大賞も開催しているので、従来の公募の New-Generation では「作品の魅力を規定ページ内でどう伝えるか」がより評価されるのかもしれませんが。

なお今回選出されたのは銅賞が2本ですが、投稿作がそのまま刊行されるのではなく、新作で出版を目指していくと総評に書いてありました。

受賞作品のあらすじも面白そうですが、新作がそれぞれどんな内容になるのか、発売されるのを楽しみに待ちたいです。

第 5 回オーバーラップ WEB 小説大賞- 2018.05.07 Mon

こんにちは、らくだです。

小説家になろう×オーバーラップの「第 5 回オーバーラップ WEB 小説大賞」が今年もまた開催されるようです。

この賞もすでに 5 回目なんですね。
なんというか時が流れるのは早いものです。

【第 5 回オーバーラップ WEB 小説大賞】

<http://over-lap.co.jp/narou/narou-award5/>

- ・ 投稿締切 2018 年 10 月 31 日 (水)
- ・ 規定字数 締切までに本文が 10 万字以上 (完成・未完問わず)
- ・ 応募方法 なろうに作品を UP し「OVL 大賞 5」のキーワードを設定
- ・ 受賞特典 賞金 (大賞 50 万円、金賞 30 万円、銀賞 20 万円) & 書籍化確約

今回は新たに「随時刊行システム」を導入したそう。

具体的には、

- ・ 応募期間中は常に選考をおこなう
- ・ 受賞作が決定したら順次刊行していく

というシステムで、一応締切は 10 月の予定ですが、その前に受賞が決まって出版される可能性もあるんだとか。

これはネット小説の賞ならではの、締切より前にライバルを出し抜いて受賞できる (かも) というのは、投稿者にとって夢がある制度ですよ。

あと関係ないですが、応募要項のページが宇宙っぽくて綺麗なので、コンテストに参加されない皆様も是非チェックしてみてください。

こんにちは、らくだです。

現在カクヨムで開催中の「サイバーセキュリティ小説コンテスト」に質問箱が登場しました。

詳細は公式サイト of 応募要項をご覧ください。

【ハッカー・エンジニアに聞いてみよう質問箱】

http://www.jnsa.org/novel_contest/#shitsumonbako

上記ページに質問箱のツイッターアカウントが載っています。
そこに質問を送るとリプライで回答が来るというシステムです。

注意点としては、

- ・ こちらもツイッターのアカウントが必要
- ・ 質問と回答は公開される
- ・ 文字数制限がある
- ・ 回答者はボランティアのため返答が遅くなることもある

といった多少の制約はありますが、その道のプロに直接質問できるのは、投稿者として心強い限りですよ
ね。

なお質問箱はツイッターがメインですが、小説の内容に関する相談などで公開したくない場合は、メール
アドレスも用意されている模様。

ここには直接載せませんが、リンク先にアドレスが書いてあるので、必要な方はチェックしてみてください
い。

以上、サイバーセキュリティ小説コンテストの質問箱の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

カクヨムのサイバーセキュリティ小説コンテストですが、投稿者応援企画の一環として、ハッカーが選んだネタ記事リンク集が公開されました。

以下アドレスを貼っておきます。

前回紹介した質問箱とあわせて利用するといいかもかもしれません。

【ハッカーが選んだネタ記事リンク集】

http://www.jnsa.org/novel_contest/link.html

情報量がとにかく多い！

っていうか多すぎて全部読むのは不可能！

なのでタイトルを見て気になった記事をチェックするのが良さそうですね。

ちなみに自分も2~3個読みましたが……。

ちょっと内容が難しすぎて何のことやら……。

(目をそらしつつブラウザを閉じる)

あと冒頭の注意書きにもありますが、あくまでもネタになりそうな記事の紹介が趣旨であって、ここに載っている内容をそのまま小説に利用するのはNG行為。

コピペなんてしたら選考の対象外です。

まあそんな人はいないと思いますが、あくまでネタ探しに活用しましょう。

以上、サイバーセキュリティに関するネタ記事リンク集の紹介でした。

それからこのコンテスト、近日中に取材協力(?)も始まるようなので、情報が公開されたらまた紹介したいと思います。

こんにちは、らくだです。

電撃の締切から1か月が過ぎましたが、今日から早くも、第26回の応募受付がスタートしました。

以下リンクを貼っておきます。

パッと見たところ応募要項に大きな変更はなさそうな感じ。

【第26回電撃大賞】

http://dengekitaisho.jp/novel_apply.html

次回の話はまだいい！

それより今回の結果を教えてくんな！

投稿された皆様はそんな心境でしょうが応募数の発表は毎年6月10日前後です。

ちなみに過去の推移。

第20回以降は減ったり増えたりです。

- ・ 第16回（2009年） 4,602本
- ・ 第17回（2010年） 4,842本
- ・ 第18回（2011年） 5,293本
- ・ 第19回（2012年） 6,078本
- ・ 第20回（2013年） 6,554本
- ・ 第21回（2014年） 5,055本
- ・ 第22回（2015年） 4,580本
- ・ 第23回（2016年） 4,878本
- ・ 第24回（2017年） 5,088本

この流れで今年はどうなるのか楽しみです。

自分は微増すると予想していますが、発表があったらまた紹介したいです。

こんにちは、らくだです。

毎回斬新なテーマが目立つコバルトの投稿企画。
次回のお題はズバリ「平安」に決まったようです。

詳しい応募要項はコチラ。

【平安小説賞】

http://cobalt.shueisha.co.jp/contents/heian_novel/

- ・ 応募締切 2018年7月8日（日）
- ・ 規定枚数 400字詰め原稿用紙換算で10～50枚
- ・ 投稿方法 ウェブ投稿のみ受付（郵送での投稿不可）

ちなみに今回はテーマが2つ。
締切や規定枚数などはどちらも同じです。

(1) 「平安」をテーマとした小説

⇒平安時代の物語はもちろん、現代が舞台でも「平安」があればOK

(2) 「ジャパネスク」のキャラを使った二次創作

⇒氷室冴子先生の『なんて素敵にジャパネスク』のトリビュート作品

ちょ、待てよ！

ジャパネスクは確かに名作だけど、今の若い子は絶対に知らないだろ！

と思って調べたら、2012年にみらい文庫から再販されているので、若い世代の新たなファンもいるかもしれませんね。

以上、コバルトの投稿企画「平安小説賞」に関する紹介でした。

こんにちは、らくだです。

少し遅い紹介となりますが、4月下旬に第12回 HJ 文庫大賞の結果発表があり、総評などが公開されました。

【発表ページ】

<https://hobbyjapan.co.jp/hjbunko/novelawards/award12.html>

- ・ 応募総数 555 本
- ・ 1次通過 120 本 (約 22%)
- ・ 2次通過 48 本 (約 9%)
- ・ 3次通過 24 本 (約 4%)
- ・ 受賞 3 本 (約 0.5%)

今回の受賞作は金賞 1 本と奨励賞 2 本で、残念ながら大賞作品は出ませんでした。

その代わり賞金のキャリアオーバーが発生し、本来の大賞は 100 万円のところ、次回のみ特別に 200 万円支給となる模様です。

キャリアオーバーって宝くじかよ！
いやもちろん何もないより嬉しいけど！

それともう 1 つ気になったのは、総評の中にある次の注意喚起。

「今回の応募作の中に WEB サイトの記事をそのままコピーして引き写した文章が大部分を占める作品や、別作品をそのまま盗用した作品がありました」

こんな真似をするのは一部の不屈き物で、真面目に小説家を目指している投稿者なら絶対にしないと思いますが、応募規定はきちんと守りたいですね。

以上、HJ の賞金キャリアオーバー & 盗作はダメゼッタイの話題でした。

第 2 回冲方塾（小説部門） - 2018.05.13 Sun

こんにちは、らくだです。

カクヨムで新しい投稿企画が始まりました。
今回は冲方丁先生の小説の二次創作コンテストです。

以下、公式サイト of 応募要項。

【第 2 回冲方塾（小説部門）】

https://kakuyomu.jp/contests/ubukata_juku_contest

- ・ 募集内容 冲方丁作品の二次創作小説
- ・ 受付期間 2018 年 5 月 12 日（土）～9 月 30 日（日）
- ・ 応募条件 未完 OK、対象作品同士のクロスオーバーも OK
- ・ 規定字数 締切時点までに本文が 1,000～1 万文字あること
- ・ 大賞特典 小説誌掲載検討+副賞あり（副賞の内容は今のところ不明）

対象となるのはマルドゥック・シリーズなどの 8 作品です。
具体的なタイトルはリンク先の応募要項をご確認ください。

それにしても。

近ごろ二次創作のコンテストが増えてきました。

そういえばコバルトでも、『なんて素敵にジャパネスク』の二次創作を募集していますし、これらの企画が成功すれば今後はもっと増えていくかもしれません。

オリジナル小説を書くのも楽しいですが、二次創作にはまた違った独特の魅力がありますし、どちらも盛り上げて欲しいですね。

以上、第 2 回冲方塾（小説部門）の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

現在カクヨムで開催されている「サイバーセキュリティ小説コンテスト」の施設見学が受付開始されました。

日程は5月29日～6月13日。

場所は東京がメインですが、仙台、大阪、長崎などの施設もあります。

訪問先は大学やセキュリティ関連の会社など。

普段はなかなか取材できないような場所ばかりです。

【サイバー小説コン施設見学】

https://www.jnsa.org/novel_contest/kengaku/

<参加条件>

- ・カクヨムに登録していること
- ・サイバーセキュリティ小説コンテスト執筆のためであること

参加できる人数は施設によってバラバラですが、いずれも定員は多くないので、行きたい方は早めに予約するのがよさそうです。

それにしても。

このコンテストは参加者へのフォローが手厚いですよね。

もちろん目的は小説を書くことですが、それによって自分自身の知識が増えるのは素敵ですし、今後こういう広がりのあるコンテストがどんどん増えて欲しいと思います。

以上、サイバー小説コン施設見学の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

テキスト入力ツールの「ポメラ」に新機種が出るようです。

新モデルの型番は DM30。

本日から予約受付が開始されており、6月8日発売予定となっています。

【「ポメラ」 DM30】

<http://www.kingjim.co.jp/pomera/dm30/>

従来の DM200 との違いは以下の通り。

執筆に関係ありそうな部分を独断でピックアップしました。

<ディスプレイ>

TFT 液晶 (7 インチ) ⇒ 電子ペーパーディスプレイ (6 インチ)

画面のサイズはやや小さめになりました。

電子ペーパーディスプレイで目が疲れにくいと思われます。

<バッテリー>

リチウムイオン⇒乾電池 (単 3 乾電池×2 本)

充電はできないので乾電池を買い続ける必要が。

ただし外で電池が切れてもすぐ買えるので外出中は逆に便利かも。

<駆動時間>

約 18 時間⇒約 20 時間

駆動時間は約 2 時間の微増。

執筆中はぶっ通しで使い続けるのでありがたいです。

<重さ>

約 580g ⇒ 約 450g

DM200 から 100g 以上も軽くなった様子。

ただし乾電池を入れたらもう少し重くなりそう。

という感じです。

無線 LAN が非対応だったり、類語辞典の搭載がなくなっていたり、DM200 より省略された部分もありますが、全体的に小型化して外で執筆する際に使いやすくなったと言えますね。

予定価格は 43,000 円らしいですが、一度買った後長く使える物ですし、ポメラユーザーの皆様は

チェックしてみてもいいでしょうか。

こんにちは、らくだです。

カクヨムと BOOK ☆ WALKER が連携を始めました。
具体的にはカクヨム掲載作品の電子書籍化が可能になった模様。

小説投稿とは関係ないですが、カクヨム関連の話題ということで、リンクを紹介しておきます。

【BOOK ☆ WALKER 個人出版とカクヨムが連携します】

<https://kakuyomu.jp/info/entry/2018/05/16/130223>

BOOK ☆ WALKER は個人出版のサービスです。
自分の小説を電子書籍にして有料または無料で配信できます。

ただし商品購入サイトのリンクを貼る行為はカクヨム的に NG !

よって、このサービスを利用して個人出版した場合でも、有料配信ページのアドレスをカクヨムに書いて宣伝したりはできません。

詳しくは上記ブログの注意書きをご覧ください。
うっかり規定違反にならないように気をつけましょう。

それから、これは BOOK ☆ WALKER に限らない話ですが……。

自分の書いた小説を電子書籍で配信すると、その作品は「未発表作品」とみなされなくなり、公募などに使えなくなってしまう可能性が。

なので投稿を考えている場合、挑戦する賞の規定がどうなっているのか、十分に確認した上で利用することをお勧めします。

こんにちは、らくだです。

もうすぐ夏！

夏といえば甲子園！

というわけでカクヨム甲子園の情報が発表されました。

大好評だった昨年に引き続き今年で2回目の開催となります。

【カクヨム甲子園 2018】

<https://kakuyomu.jp/special/entry/kakuyomukoshien>

- ・参加資格 高校生であること
- ・受付期間 2018年7月21日(土)～2018年9月10日(月)
- ・ジャンル 不問(小説、エッセイ、ノンフィクションなど幅広く募集)

<開催部門>

- ・ロングストーリー部門(8,000字～20,000字)
- ・ショートストーリー部門(4,000字以内)

参加資格は「高校生」とかズルイ！

それなら「アラサー甲子園」や「アラフォー甲子園」も作ってよ！

と一瞬思ったけれど、そんなコンテストは夢も希望もないし、仮に開催されても参加したくはないですね……(目そらし)

なんて冗談はさておき、応募要項の大部分はすでに判明しているので、参加希望者は今から準備を始めてもいいかもしれません。

以上、カクヨム甲子園 2018 の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

スマートニュース×カクヨムによる「連載小説コンテスト」の中間選考の結果が発表されました。

以下リンク。

通過された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

https://kakuyomu.jp/contests/smartnews_contest/nominated

- ・ 応募総数 919 作品
- ・ 中間通過 28 作品
- ・ 通過率 約 3 %

このコンテストは、スマートニュース（ニュース閲覧アプリ）の連載作品を募集するという、一風変わった企画です。

それゆえジャンルは、「職業小説」「政治・経済」「もの作り」「経営」「グルメ・お酒」など、大人が興味を持ちやすい題材が応募要項のテーマ例として書かれていました。

ただこの辺のテーマはラノベでも人気ですよ。

ニュースアプリという特殊性を除いても最近の旬ジャンルだと感じます。

ちなみに最終発表は6月予定だとか。

すでに3%まで絞られた状態ですが、どの作品が大賞に選ばれて連載権を正式に獲得するのか、発表を楽しみに待ちたいと思います。

ノベルの 2 次発表の日程 - 2018.05.19 Sat

こんにちは、らくだです。

ノベル大賞の 2 次発表の日付が告知されました。
5 月 18 日に更新された編集部ブログで言及されています。

【コバルト編集部ブログ】

<https://ameblo.jp/cobalt-shueisha/entry-12376863205.html>

というわけで。

2 次発表は 5 月 25 日に確定。

まあ 5 月発表で金曜更新ってことは、もう 25 日しか可能性は残ってないわけで、このブログを見なくても予想はできるんですけどね（汗）

ちなみに 1 次の結果はこちら。

応募数は不明ですが通過数は 429 本でした。

【ノベル大賞・1 次結果】

<http://orangebunko.shueisha.co.jp/novel-award/result>

この賞の発表は都道府県が載るので、「〇〇さんって〇〇県に住んでるのか」という発見があって、通過リストを眺めるのが楽しいです。

なお都道府県の公開には賛成ですが、年齢を公開する賞はいただけません。

M O J とかなんで公表するんだよ！

甲子園じゃあるまいし何歳だっていいじゃないか！

以上、話が少しそれましたが、ノベルの 2 次発表は来週という話題でした。

こんにちは、らくだです。

今回は電撃の読者賞について考えてみます。

出ている情報は少ないですが公式サイトの説明は以下のページに。

【読者賞について】

http://dengekitaisho.jp/#readers_choice_25

<読み取れる情報>

- ・ 第 25 回の特別企画として実施
- ・ 3 部門（小説大賞・イラスト大賞・コミック大賞）で開催
- ・ 投票は「広く一般に」と書いてあるので誰でも参加できそう？
- ・ 読者賞の候補作品はウェブで公開される様子（作者に事前連絡あり）

たとえばビーンズの読者賞ですと、あらかじめ「選考に参加したい読者の募集&選定」がありますが、そういうわけではなさそうな感じ。

説明を読む限り誰でも参加できそうです。

某カクヨムコンのように不正投票の対策は必要になりそうですが。

それから作者の側としては、自分が高次通過（最終候補？）になった場合、読者投票のために応募作が公開されることになります。

公募中心の投稿者さんだと、ネット掲載に抵抗を感じる場合もありそうですが、この点は心構えをしておいた方が良さそうですね。

なお自分は心構えバッチリだけど、そもそも最終選考まで行けません！

（今日のオチ）

以上、電撃の読者賞について考えてみる記事でした。

第3回カクヨムコン最終発表- 2018.05.21 Mon

こんにちは、らくだです。

第3回カクヨム Web 小説コンテストの最終発表がありました。

【発表ページ】

https://kakuyomu.jp/contests/kakuyomu_web_novel_003/result

- ・応募総数 3,015 本
- ・中間通過 211 本（約 7 %）
- ・大賞受賞 4 本（約 0.1 %）
- ・特別賞受賞 15 本（約 0.5 %）

<特別賞 15 本のジャンル内訳>

- ◎異世界ファンタジー部門 8 本
- ◎SF・現代ファンタジー部門 2 本
- ◎キャラクター文芸部門 3 本
- ・恋愛部門 1 本
- ◎ラブコメ部門 1 本
- ・ホラー・ミステリー部門 0 本

◎は大賞も出ている部門です。

異世界ファンタジーの圧勝という感じ。

一方で、ホラー・ミステリー部門については、大賞も特別賞も 0 本という寂しい結果になったようです。

書き手にとっては何とも厳しい状況ですが、このジャンルはいつの時代も一定の需要がありますし、これからさらに盛り上がって欲しいですね。

以上、第3回カクヨムコン最終発表の話題でした。

こんにちは、らくだです。

前になろうブログで告知があった「文学フリマ短編小説賞 2018」の特設サイトがオープンしました。

以下リンク。

参加予定の皆様は要チェックです。

【文学フリマ短編小説賞 2018】

<https://buntan2018.hinaproject.com/>

- ・ 募集内容 オリジナルの短編小説
- ・ 規定字数 40,000 字以下（話数は自由）
- ・ 最終締切 ~~2018 年 6 月 11 日（月）~~6 月 20 日（水）へ変更
- ・ 選考対象 受付期間内に新規投稿された作品（既存作品は不可）
- ・ 応募方法 なろうに作品を UP し「文フリ短編小説賞 3」のキーワードを設定
- ・ 選考方法 開催期間内の「ポイント評価」と「アクセス数」を元に総合評価

基本的な応募要項はブログの告知と同一です。

ただし締切は変更になった模様。

10 日ほど延びたので書き手にとっては嬉しいですね。

なお選考期間は「6 月 12 日から」となっていますが、これは締切延長前の名残りだと思うので、おそらくそのうち修正されるのではないのでしょうか。

それからこのコンテストは新規投稿作品のみが対象です。

受付期間前に掲載した作品はキーワードを付けても選考対象になりません。

以上、文学フリマ短編小説賞、特設サイト公開に関する話題でした。

こんにちは、らくだです。

第 31 回ファンタジア大賞（後期）の 2 次発表がありました。

以下リンク。

通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<https://www.fantasiataisho.com/contest/fantasia31th.php>

- ・ 応募総数 509 本
- ・ 1 次通過 105 本（約 21 %）
- ・ 2 次通過 37 本（約 7 %）

なお通過リストの下に告知がありますが、規定違反で落選となった作品があり、タイトルと作者名が掲載されています。

うーん……。

いったい何が起きたんでしょうか……。

規定違反にも色々ありますが、文字数やデータ形式に関する違反だったら、1 次の段階で落ちているはず。

というわけで。

通過した後に判明する違反といえば、二重投稿くらいしか浮かびません。

もちろんこれは自分の憶測に過ぎませんが、ミスにしろ故意にしろ規定違反は即落選なので、投稿者としては絶対に避けたいですね。

なお 3 次発表は 6 月 20 日の予定だとか。

公式サイトが更新されたらまた紹介したいと思います。

こんにちは、らくだです。

第 8 回講談社ラノベ文庫新人賞の応募総数が発表されました。

気になる今回の応募数は……。

【発表ページ】

<http://lanove.kodansha.co.jp/award/rookie/8/>



好き。

このインパクト。

いやほら、毎日小説投稿の新情報を探している自分にとって、これくらい目立つ書き方はとっても有り難いわけですよ。

なお過去の応募数は、

- ・ 第 1 回 1,109 本
- ・ 第 2 回 333 本 (↓)
- ・ 第 3 回 228 本 (↓)
- ・ 第 4 回 298 本 (↑)
- ・ 第 5 回 293 本 (↓)
- ・ 第 6 回 373 本 (↑)
- ・ 第 7 回 348 本 (↓)
- ・ 第 8 回 432 本 (↑)

ここ数年は増えたり減ったりですが、今回は一気に 84 本も応募数が増えたので、それが上のインパクト大な画像に繋がったのかもしれませんが。

ちなみに去年と同じスケジュールなら、1 次発表はたぶん 6 月末なので、その時期になったらまた紹介します。

ノベル大賞の2次発表 - 2018.05.25 Fri

こんにちは、らくだです。

フードプロセッサーのみじん切りが快適すぎて、もはや「みじん切りしたいから料理を作る」という、本末転倒のような状態になっている近ごろです。

先日は拍手コメントで「大根おろしもいいですよ」と教えてもらいました。

確かにそれも大幅な時間短縮になりそうですね。
他にも素敵な使い方があったら皆様是非とも教えてください。

さて本題。
予告通り本日ノベル大賞の2次発表がありました。

以下リンク。
通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<http://orangebunko.shueisha.co.jp/novel-award/result>

- ・ 1次通過 429本
- ・ 2次通過 169本

ちなみに前回は「1次⇒2次」の通過率が45%でした。
今回は計算すると40%なのでちょっと絞ってきた感じがします。

なおノベル大賞の選考は4次までありますが、電話が早いという話（あくまで噂ですが）を聞くので、時期的にはそろそろ連絡待ちという感じでしょうか。

電話待ちはドキドキするけど楽しいですよ。
ここまで通過された皆様に良い結果が出るように祈っています。

こんにちは、らくだです。

カクヨムが縦組み表示に対応しました。
どうやら5月24日（木）に改修されたようです。

詳細は公式ブログの該当記事をご覧ください。

【カクヨムが縦組み表示に対応しました】

<https://kakuyomu.jp/info/entry/2018/05/24/181248>

自分の場合、

- ・ 縦書きで執筆
- ・ 縦書きで読み直し
- ・ 縦書きで印刷して投稿
- ・ 縦書きで落選

というのが通例なので、はじめてカクヨムを利用した時、横表示になった自分の小説に違和感を覚えたものです。

もちろん縦でも横でも内容はまったく一緒なんですけど、それでも横表示だと「なんか違う！」って感じがしまして。

なので今回の縦組み対応は「小説は縦派」には嬉しい改善だと思います。

なお今回リリースした縦組み表示機能はβ版で、PC版とスマホ版のブラウザのみ利用できる模様。

今のところAndroid・iOSアプリには非対応のようですが、これから実装されるであろう正式版に期待したいですね。

第7回集英社ラノベ最終発表- 2018.05.27 Sun

こんにちは、らくだです。

第7回集英社ライトノベル新人賞の最終発表がありました。
前期と後期の入選作品の中から金賞1本が選ばれた模様です。

【発表ページ】

<http://dash.shueisha.co.jp/award/dx7thAward/>

- ・応募総数 829本（前期461本、後期368本）
- ・入選作品 3本（前期2本、後期1本）
- ・金賞 1本（前期1本）

講評も公開されました。

最終選考の3作品に対する審査員のコメントが載っています。

【講評ページ】

<http://dash.shueisha.co.jp/award/dx7thAward/review.php>

入選作の内容は、

- ・異世界&魔王モノ
- ・タワーディフェンス系？
- ・宇宙戦争からのSF漂流作品

(※講評を読んだ上での個人的な想像)

どれも気になる内容ですが、この賞の応募要項を見ると、大賞以外は出版確約ではないんですよね。

とはいえ刊行を匂わせる言及もありますし、一読者として、いずれ形になるのを期待したいと思います。

第2回アイリス NEO ファンタジー大賞- 2018.05.28 Mon

こんにちは、らくだです。

小説家になろう×一迅社のコンテスト「第2回アイリス NEO ファンタジー大賞」の詳細な応募要項が公開されました。

最近なろう系のコンテストが多すぎて、紹介している自分も混乱状態ですが、とにかく公式サイトへのリンクはこちら。

【第2回アイリス NEO ファンタジー大賞】

http://www.ichijinsha.co.jp/special/iris/neof_award2/

- ・ 募集内容 女性向け恋愛ファンタジー小説
- ・ 応募締切 2018年9月19日(水)
- ・ 規定字数 自由(完結・未完問わず)
- ・ 投稿方法 なろうに作品をUPし「アイリス大賞2」のキーワードを設定

今回の締切は9月19日という変則パターン！

この日付が中途半端で覚えにくいと思ったアナタ！

数字の語呂合わせで「クイック」と覚えてはどうでしょう。

それかもしくは「キュン、一休」でもいいですが。

(すみません疲れてます……)

なにはともあれこちらの賞、文字数の制限が一切ない上に、過去に投稿した作品の再挑戦も受付するそうです。

というわけで。

女性向け恋愛小説を書かれる皆様は参加してみてもいいでしょうか。

以上、第2回アイリス NEO ファンタジー大賞の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

九州や四国が梅雨入りしました。

平年に比べるとかなり早い梅雨入りだそうです。

(四国にいたっては去年より 23 日も早いとか……汗)

まあ去年が遅すぎたせいもありますが、こうして早く始まった分、早く終わってくれたら嬉しいですね。

さてさて。

今日の話は第 5 回オーバーラップ文庫大賞（第 2 ターン）の 2 次発表について。

いつも通りリンクを貼っておきます。

通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<https://over-lap.co.jp/bunko/award/2017/announcement.aspx>

- ・ 応募総数 196 本
- ・ 1 次通過 30 本（約 15 %）
- ・ 2 次通過 6 本（約 3 %）

通過作で気になったのは『この支配からの卒業を』という作品でしょうか。

どう見ても尾崎豊チックな題名ですが、実際はどんな内容なのか気になります。

それはさておき、オーバーラップは 2 次の後が最終なので、公式サイトが更新されたらまた紹介したいと思います。

以上、第 5 回 OVL 文庫大賞（第 2 ターン）2 次発表の話題でした。

こんにちは、らくだです。

最近5月とは思えないほど暑いですね。
まだ梅雨前ですが早くも夏の気配すら感じられます。

さてさて。
夏といえばやっぱりホラー。

小説家になろうで開催の恒例企画「夏のホラー 2018」のティザーサイトが公開されました。

今年のテーマはズバリ、和ホラー vs. 洋ホラー。
リンクアドレスと共に説明文の引用を載せておきます。

【夏のホラー 2018】

<https://horror2018.hinaproject.com/>

<和ホラーの例>

- ・雪女、牛鬼、お岩さん等の日本の妖怪、幽霊を題材にした作品
- ・日本屋敷、日本の村等を舞台にした作品
- ・口裂け女、紫鏡、七人ミサキ等の日本発祥の都市伝説、伝承を題材にした作品

<洋ホラーの例>

- ・吸血鬼、ゾンビ、狼男等の外国の怪物を題材にした作品
- ・洋館、外国の村等を舞台にした作品
- ・ブラッディ・マリー、スレンダーマン、チェンジリング等の海外発祥のフォークロアを題材にした作品

なお本サイトの公開は6月21日予定だそうです。

詳しい応募要項などはその時になったらまた改めて紹介します。

こんにちは、らくだです。

カクヨム×富士見のコンテスト「ドラゴンブック新世代ファンタジー小説コンテスト」の受付が今日から開始されました。

【応募要項】

https://kakuyomu.jp/contests/dragonbook_contest

そしてさらに。

カクヨムブログに追加情報が出ています。

募集テーマの補足が載っているので、この賞に参加予定の方は要チェック。

【カクヨムブログ (5月31日UP)】

https://kakuyomu.jp/info/entry/dragonbook_fantasy_contest_1

<追加情報1>

募集作品にある「現代社会の要素をファンタジー世界に反映した小説」とは、現代の専門知識（例えば、プログラミングとか現代の経済知識など）を持った主人公が、異世界に転生するような作品などをイメージしております。

<追加情報2>

「大人が興味を持つテーマを取り扱った小説」とは、主に社会人にとって身近なテーマ……仕事であったり結婚であったりといった要素を盛り込んだファンタジー小説をイメージしております。

いずれもドラゴンブックのツイッターで発信された情報ですが、要項には載っていないので、参加者はリンク先のブログも確認しておくといいかもかもしれません。

以上、「ドラゴンブック新世代ファンタジー小説コンテスト」の補足でした。